

特集 I

特集

「ミトコンドリア活性化素材」

γ・トコトリエンール包接体など

ミトコンドリアが作り出す
活性酸素の除去を訴求

シクロケム

シクロケム(東京都中央区、☎03・6262・1511)では、C₆OQ

10、R・αリポ酸、L・

カルニチンといったミト

コンドリアのエネルギー

産生をサポートする成分

を「ヒトケミカル」を定

義。これらの成分は加齢

によって体内での産生量

が低下するため、サプ

際に多くの活性酸素を

産生することから、ミト

コンドリアの活性化と

同時に、生体内の酸化

ネットワークを強化す

ることも重要となる。

生体内で活性酸素が

発生すると、①SOD、

トワークが活性酸素を除

去する。このネットワー

クを強化するためには、

①②③の成分をバランス

良く摂取することが重要

だと考えられている。

同社では、強力な抗酸

化作用を有する独自素材

αリポ酸の胃酸に対する

安定性や吸収性を大きく

改善していることが特徴

となっている。

また、同社の主力素材

であるαオリゴ糖は、腸

内細菌によって短鎖脂肪

酸に分解される際、長時

間にはわたって水素を発生

するため、ヒドロキシラ

ジカルを選択的に除去す

る効果も期待できる。

同社の寺尾啓二社長は

「こうしたメカニズムを

啓もうし、「ヒトケミカ

ル」でミトコンドリアの

活性を図ると同時に、こ

れらの酸化化ネットワー

クを強化する成分も提案

していききたい」と話して

いる。